

## 温泉の利用状況について

**泉質**： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉  
(アルカリ性 低張性 温泉)

**温泉成分の特徴**： 炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がすべすべするお湯です。湯上がりが爽やかな温泉です。

(分析場所：源泉)

**源泉の温度及び湧出量**： 39.2℃ 159ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H29.10.14)

**浴槽の種類とその状況**： 大浴場、露天風呂、ひのき風呂、家族風呂  
(全て温泉水を使用)

**循環、かけ流しの状況**： 循環・かけ流し併用式

(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に1日7回10分間づつ新しい温泉を注入しながら浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。)

**加水の状況**： なし

**加温の状況**： 入浴に適した温度に保つため、加温しています。

**新湯との入れ替わり状況**： ー

**入浴剤等の添加**： なし

## 衛生管理状況について

**浴槽の清掃状況**： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

**浴槽水の消毒状況**： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、浴槽内の塩素濃度を3時間毎に確認することにより細菌の増殖を防いでいます。

**水質検査の頻度**： レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1～2回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成29年10月14日

**施設名** 天草市総合交流施設 愛夢里

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会